



我々はどこから来たのか？ 我々は何者か？ 我々はどこへ行くのか？

これは、十九世紀末のフランスの画家、ポール・ゴーギャンが一枚の絵を通して投げかけた問いです。「人とは何者なのか？」この問いは、私たち人間にとって究極のテーマではないでしょうか。人類はこの問いに対する答えを歴史の中で探求してきました。私たちは高度な科学文明の中に生きており、日々その恩恵に与っていますが、科学は私たち人間に関する全ての問いに答えているわけではありません。科学には限界があります。科学は、物事の「なに」を明らかにしてくれますが、その奥深くに存在する「なぜ？」に答えることができません。「人とは何者なのか？」という問いに対する答えを科学は持ち合わせていないのです。しかし、聖書は、その問いに対する明確な答えを持っています。

神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された。創世記1章27節

聖書は、人は、「神のかたち」として造ら

れたと答えています。「神のかたち」の「かたち」は、ヘブライ語で「ツェレム」であり、「像、似姿」という意味です。天と地を造られた真の神は目には見えません。けれども、目に見えない神の栄光、愛、存在、支配をこの地上で具体的に現すもの、それが「神のかたち」である私たち人間です。神のかたちである人は、神の代理人としてこの地を治めるようにと創造されましたが、この「神のかたち」を罪によって損なってしまい、その存在目的と神との関係を見失ってしまいました。けれども、神は、私たちをあきらめませんでした。罪によって、「神のかたち」を傷つけた私たちに回復を与えるため、御子イエス・キリストを与えてくださいました。コロサイ人への手紙1章15節には、「御子は、見えない神のかたちであり、すべての造られたものより先に生まれた方です。」とあります。私たちが、この「見えない神のかたち」である御子イエスに出会う時、「神のかたちの回復」が始まります。そして、最終的には「神のかたちの回復の完成」を迎えることになるのです。

私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光か

ら栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。

コリント人への手紙第Ⅱ 3章18節

キリストにある私たちは、今、「神のかたちの回復」という旅路を歩んでいます。少しずつかもしれませんが、御霊なる主の働きによって、主と同じかたちに姿を変えられ続けています。この旅は決して一人旅ではありません。倒れそうな時も、支え合い、祈り合う仲間がいる「共同体としての旅」です。「神のかたちの回復の完成」を迎えるその時まで、共に支え、祈り合い、この旅路を歩んで行きましょう。また多くの人々が、主イエスに出会い、「神のかたちの回復」に与ることができるよう、日本と世界のリバイバルを続けて祈り求めていきましょう。



サーバントチーム
平岡新人
Arato Hiraoka

全日本リバイバル甲子園ミッション 30周年特別企画 対談 | 番外編

石塚誠孝

全日本リバイバル甲子園ミッションから30周年記念対談の番外編です。今回は当時裏方で働いてくださった方々に集まっていたいただき、お話を伺います。司会をさせていただくのは、リバイバルミッション・スタッフの石塚です。まず自己紹介をかねて当時、何をしていたか、現在何をされているかを伺いたいと思います。

田中進

グレイスライフチャーチ牧師の田中進です。当時は、ちょうど大学を中退していましたが、準備段階から、メッセージ以外の色々させていただいて、本当に楽しかったです。

里坊昌美

里坊昌美と言います。当時は、事務局で経理をさせていただいていました。現在は、新城市にある高齢者福祉施設で、働かせていただいております。

夏目洋平

夏目洋平と言います。当時は、印刷をしまして、ニュースの印刷、発送の準備などをしていました。色んな案内のチラシとかも印刷していました。今も継続して、株式会社プレイズで印刷の仕事をしております。

池田誠司

名前は、池田誠司と申します。甲子園の時は、石塚くんや進先生などと一緒に、賛美チームでいろんな教会を、回らせていただきました。現在は、大阪リバイバルチャーチという教会を牧会させていただいております。

久野友記子

久野友記子です。今は大阪の八尾福音教会の事務スタッフとして奉仕させていただいています。当時は、決起大会の移動、講師やゲストの移動、ホテル、宿泊の手配をやっていました。

四元直美

四元直美と言います。甲子園の時は、新城教会の中にありました対策室で、上條先生の下で、決起大会のために教会や賛美チームとの連絡をしていたと思います。今は、株式会社プレイズというところで、印刷の奉仕をしています。牧師の夫と4人の子供がいます。



水を汲んだしもべたち

石塚／ありがとうございます。1993年に、甲子園球場であった大会の準備、本大会のスタッフとして、奉仕したメンバーなんです。同時に主のために献身をしたメンバーでもあるのですが、どうして、その働きに、関わるようになったか、献身するようになったのか、その経緯などをお話いただけますか。里坊さんは四国出身ですよね。

里坊／はい、四国の香川です。その働きの熱さに導かれて、兵庫県西宮市の事務所まで行こうと思いました。土曜日の朝の3時ぐらいのフェリーに乗れば4時間で行けたのですが、その頃はまだ車の免許を持ってなくて原付でしたが、事務所に通うようになり、少しずつ手伝わさせていただくようになりました。

石塚／洋平さんは、印刷をされてましたが、初めから印刷をしたかったと思っていたのですか。

洋平／高校卒業して、一般の会社で働いていたのですが、神さまのために何か自分でできることがあればと秘めた思いはありました。1990年、教会の岡本牧師から、甲子園ミッションのいろんな案内をするのに印刷が必要になってくるから、一緒にやらないかという話があった。

石塚／ということは、すでに印刷機があったわけではなく、洋平さんが、それに関わることで、印刷がスタートしたということですか。

洋平／そうですね、はじめは中古の1色の印刷機を買いました。でも、カラーだと、4回通さないと、カラーにならないというすごく手間がかかりました。次に、2色機を買って、印刷していました。夜遅くなったりもしましたが、頑張っていました。

石塚／私自身は、ちょうど大学を卒業した年が甲子園ミッションの年でした。事務局が甲子園球場のすぐそばに出来て、道子さんがその事務所で働くようになったので、お兄さんである滝元望さんから、夜、危ないから時々顔を出してくれと言われて、手土産を持って、事務所にお手伝いに行ったのが初めてでしたね。その中で、みんなとビジョンを語り、リバイバルを祈るようになって、すごい決断があったとかではなく、自然とそのリバイバルの渦の中に引き込まれたっていう感じがしました。四元直美さんは、どうでしたか。

四元／はい、私もその頃は会社員をしていましたが、教会が甲子園のために、みんなが熱く祈るようになって、周りにいる人たちが、次から次へと、献身していったんですね。私自身も、もし神様が許してくださるなら、フルタイムで献身ができたら幸せだろうなって思っていたんですが、そんな時に、順先生が誘ってくださり、待ってましたという感じで、献身させていただきました。

本当に自然な感じで、そこに乗っかったというだけで、何か自分が持っているからとか、賜物を活かしたいとかではありませんでした。

全日本リバイバル甲子園ミッション 30周年記念集会

日本にリバイバルを!
日本の救いのために燃やされ、遣わされていくために
主を求めて祈るリバイバル聖会

11月
特別
メッ



東北・新潟 GO TO ミッション報告

主の御名を賛美します。先日、GO TOミッションに参加させていただきとても感謝でした。コロナ禍直前の2020年3月、伝道集会でご奉仕させていただいて以来丸三年以上経った今、再び各地域教会にて集まりが持てることを本当に嬉しく思います。この数年間で多くの痛みや悲しみがありませんでしたが、そのような中にご神様の恵みが確かにあり、その希望が芽吹きつつあることを教えられた気がします。今年のツアーではB→Z初のオリジナル楽曲「歌の季節」を演奏しています。イエス・キリストにある希望の季節が訪れるように、との願いを持って制作し賛美することができました。わたし自身弱く小さい「からだの部分」(1コリント12:12)のひとつです。この働きを通してキリストのからだとして共に仕えることができることを感謝します。主に栄光をお返しします。

[Duo B→Z 冷水乃榮流]



●9月の開催スケジュール

四国地区 講師／平岡修治 ●ゲスト／中村匡
9月15日[金] 19:00 まんがでんバイブルチャーチ・香川
マルタス1階多目的ホール
9月16日[土] 19:00 四国中央ゴスペルチャーチ・愛媛
9月17日[日] 10:30 普通寺バプテスト教会・香川
16:00 キリスト丸の内教会・香川
9月18日[月] 10:30 ぬまはら皮ふ科・香川

関東地区

講師／平岡修治 ●ゲスト／井聖豊二
9月23日[土] 19:00 オリーブチャペル・神奈川
9月24日[日] 10:30 大泉セントラルチャペル・東京
15:30 田園宮前チャペル・神奈川

●10月の開催スケジュール

北海道地区 ゲスト／チェ・ヨンドウ ●メッセージ／平岡修治
10月6日[金] 札幌ペンテコステ教会
10月7日[土] ホープ札幌教会
10月8日[日] 旭川栄光教会／午後調整中
10月9日[月・祝] 蘭島キリスト教会



石塚／新城教会は、その当時、何名ぐらいの方が、献身して働いておられたんですか。

四元／30名はいましたよね。他で働きながら無報酬で奉仕している人たちもいたりして、神様のために、できる形で、いろんな形で、思い思いに、みんな頑張っていましたね。

石塚／自然とみんな集められたっていう感じがありましたよね。私は、決起大会の賛美チームの一員で、いろんな教会を回らせていただきましたが、当時まだ二十歳そこそこ、進先生もまだ10代でしたよね。何処の馬の骨かもわからないような若者が教会にお邪魔して、賛美リードしたり、アピールをしたりかして、よくぞ教会が受け入れてくださったなと思います。

池田／そうですね、人格形成もまだ、一般常識も知らない若者が一方的な神様の恵みと導きだけで出ていったわけですから。ある時、滝元開先生から「箱菓子を買って来てくれ」と頼まれたんですね。そういえば集会の後、お茶とお菓子で交わりの時間があるなって思って、そのイメージだけで、お菓子屋さんに行って、箱に入っている駄菓子を買って来たら、はあ?となりました。決起大会で教会に伺う時に、よろしくお願ひしますと、お菓子を買って持って行っていたのですが、駄菓子をいくつも買って来て、みんなに、笑われてしまいました。

石塚／フォローしますけども、贈答用の箱に入ったお菓子のことを菓子折りというかと思いますが、当時賛美チームでは箱菓子で通じていました。若い社会経験も何もないようなメンバーがお邪魔させていただいたので、色々ご迷惑をおかけしたと思います。そういうエピソードは尽きないですが、四元さんは何かありますか。

四元／本大会の時のことですが、舞台の袖で出演される先生方の胸にコサージュをつける奉仕をさせていただきました。その舞台の袖からステージを見ていたのですが、あの田中先生のマイクを持つ手が、ずっと緊張で震えていて、、、こんな偉大な先生たちでも緊張するんだな、プレッシャーあるんだなって思いました。当時は意外だったのですが、今の私たちの年齢が当時の先生方の年齢になって、そのプレッシャーは、どんなに大きかったのか、今になっ

てよくわかりました。

石塚／当時のことを思い出すと、きりが無いと思いますが、30年を振り返ってみて、分かることとかありますか。

池田／そうですね、皆さんがおっしゃっているように、とにかく、聖霊の火が注がれていたと思います。その後、自分の思い通りにはっていないことって、正直たくさんありますが、その時の火、その油注ぎで、私たちが遣わされているという確信ですね。今はそれぞれの場所に散らされているけれど、あの甲子園はあれで終わったんじゃないって、現在進行形で、今も続いていると感じています。

石塚／最後に次世代にメッセージはありますか？

久野／まずは、神様にしっかりと繋がっていること。私は、教会に忠実に仕えるクリスチャンだったんです。そしてリバイバル、日本と大きく広がりました。再び一地方教会に置かれ、その経験が神様の恵みと共に役に立っている、そしてこんな風に、日本のリバイバルは広がっていきんだなっていうことをすごく実感させられています。

進／あの甲子園球場で、日本の先生方が一つとなって伝道集会をしたことは、今振り返ってみても奇跡だったというか、信じられないことだと思います。でも夢を持つというか、神様からのビジョンを持つことは、本当に素晴らしいことで、大切なことだと思います。過去の栄光を、いつまで振り返っているんだって言う人もいるかもしれませんが、しかし、神様がこの国で働いてくだり、クリスチャンが一つとなって、どんな風や嵐にも負けないで向かった素晴らしいことです。最近リバイバルという言葉が聞かれなくなって寂しいっていう先生がいるんですよ。私、悔しいですね。リバイバルミッション、ここまで愚直と言ってもいいほど、まっすぐリバルを求め続けていますから。皆さんもそれぞれの場所でリバイバルを求めて、また一つになって、神の国の拡大のために進んでいっていただきたいなと思います。

石塚／今日は本当にありがとうございます。

※今回のニュース誌上では誌面の都合上、抜粋した内容をお届け致しましたが、インタビューの全編をリバイバルミッションYouTubeチャンネルにてご視聴頂けます。ぜひご覧ください。



リバイバルミッション
YouTube

1fri	とりなしと戦略的とりなし調査専門課程 ZWSオンライン
2sat	ZWSオンライン
3sun	
4mon	Zoom de F ワカモノ
5tue	
6wed	
7the	
8fri	
9sat	ZWS東京
10sun	
11mon	
12tue	Zoom de F 韓国語
13wed	
14thu	Pray for Revival
15fri	Go To ミッション 四国地区
16sat	WWW
17sun	
18mon	日本伝道者会議 プレイベント 東海フェスWWW
19tue	日本伝道者会議出展
20wed	
21thu	
22fri	
23sat	Go To ミッション 関東地区
24sun	
25mon	霊的戦い専門課程 第12期vol.1 ハイブリッド
26tue	Zoom de F 神学校OB
27wed	
28thu	
29fri	
30sat	

9月11日[土] 13時～16時 ●会場／活けるキリスト—麦西宮教会
ゲスト／ペアンテ・ボーマン[チェロ奏者] ルリ子夫妻、Duo B→Z
ステージ／平岡修治、滝元順、他

Expose The Strategy
Spiritual Warfare
Special Course
SINCE 2012

ハイブリッド開催

新しい皮袋に、新しい主からの油注ぎを受け取ろう！
霊的戦い専門課程12期。新たな視点で聖書からより深く学びましょう！

霊的戦い専門課程第12期
2023年9月25日[月]—26日[火]

講師／滝元順、鈴木陽介 他
受講料／8,800円年間受講料／79,200:10回100セッション
宿泊・食事代／5,500円(1泊2食+朝軽食付)

※配信は12期終了2024年9月末まで視聴可能

Vol.1

ハイブリッド開催時は愛知県新城市のリバイバルミッションセンターで対面でも受講できます。
※会場での受講者も配信を視聴することができます。

スケジュール

9月25日[月]	9月26日[火]
13:30～受付	9:00～10:30セッション⑤⑥
14:00～15:30セッション①②	10:40～12:10セッション⑦⑧
15:40～17:10セッション③④	12:10～昼食
17:30～夕食	13:00～14:30セッション⑨⑩
19:00～20:30研究発表・交流	

戦略的 とりなしと

調査専門課程
9月

ハイブリッド開催

リバイバルミッションでの会場参加及びZoom、後日ビデオ視聴にてご参加頂けます！

9月2日[土] 10:00~16:15

講師／瀧元望 (SIRネットワーク代表) 他

受講料／5,000円 [3セッション]

- 参加方法**
- ①リバイバルミッションセンター会場でのご参加
 - ②当日、Zoomでのご参加
 - ③後日ビデオ配信視聴での参加
- スケジュール**
- セッション① 10:00~11:30
昼食(会場での参加の方は600円で昼食をお申し込み頂けます)
 - セッション② 13:00~14:30
 - セッション③ 14:45~16:15

会場参加の
お申し込みが切
8月28日[月]

- 会場**
- リバイバルミッションセンター
 - ①会場での参加は、先着10名様までとさせていただきます。

9月のテーマは「地のいやし」に焦点を当て学びます。

南太平洋地域での働きを紹介をこの7月に天に帰られたワロ・アエ先生の実践から学びたいと思います。そして、12年経った東日本大震災の現状に関して若手県山田町の竹内幸司先生のお話しをお聞きし、被災地でのいやしと回復のためにとりなし祈る備えとさせて頂きたいと願います。もう一つ、6月に沖縄のとりなしのため来られたパラオのチームのとりなしに関してもご紹介します。いずれも「地のいやし」に関わる働きです。是非、ご参加下さい。



Wakamono Worship Wave

9/16 土 19:30~

「楽しく生きろ」

クリスチャンって楽しい! 自由だ! というテーマをもとに北海道・愛隣チャペルキリスト教会とコラボしてZOOMで繋ぎ、楽しい遊びと学びの時を持ちます! メッセンジャーは同教会の内越努先生です。リバイバルミッションセンターにてハイブリッド開催。お近くにお住まいの方はどなたでもお越しください!

前回[7月]のすりだぶ

定期賛美集会「すりだぶLIVE」を「愛しますイエス様」をテーマに開催しました。20代と30代の賛美チームでそれぞれの熱い思いで愛するイエス様に賛美を捧げました。また2名の若者がイエス様と出会った証を分かち合ってくださいました。アーカイブが残されているので何度でも今からでも共に賛美しましょう!



国会議事堂
とりなし
祈祷報告

8月10日(木)晴天に恵まれ、東京のお茶の水クリスチャンセンターにおいてPray for Revivalスペシャル in 東京が朝11時から行われました。会場にいっぱいの方が来て下さり、最初のプレイスタイムからはじめるような喜びに満ちた賛美の歌声から始まり、堀井ローレンさんの透き通る歌声に聞き惚れ、金子道仁先生のメッセージで励まされ、最後の祈りの時は、祈りが止まらなくなるほど、熱くリバイバルを求めみなさんが真剣にお祈りされていました。そして午後2時から国会議事堂祈禱会は、特別に参議院議員会館の会議室において、金子先生から国政の様々な祈りの課題を分かち合っており、一同で祈りの時が持たれました。参議院議員会館のただ中で、勇士達の祈りが献げられたことは、本当に素晴らしいひとときでした。その後、国会議事堂を巡り、説明を受けながら、それぞれが祈りの時を持つ事が出来たことを感謝します。天候も時間も、内容も神さまが与えて下さった素晴らしい時でした。ハレルヤ!



9月Pray for Revival配信集会 YouTube

さあ、収穫の秋に向けて、とりなし祈りましょう!
砕かれた心で主を求め、ひとつ心で祈る集会

そして、彼らに言われた。「実りは多いが、働き手が少ない。だから、収穫の主に、収穫のために働き手を送ってくださるよう祈りなさい。」ルカの福音書10章2節

9/14 土 朝10時~11時30分

メッセンジャー／平岡修治
特別賛美／石塚誠孝



Zoom de フェロシップ9月のお知らせ

参加費無料

Zoom de フェロシップは、クリスチャンの交わりの場として無料で参加頂ける集会です。

どなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方は事務局までお問い合わせ下さい。

ユースフェロシップ ワカモノトークルーム

- アドバイザー ●MC
- 平岡新人 [サーバントチーム]
- 杉浦美紀、瀧元榮主、田中咲

●今月のZoom配信日時

9月4日[月] 20:00~

YouTube限定配信もあります。Zoomに参加が難しい方も、お気軽にご参加ください!

「召し」
自分の進む道をどう主と共に決めていくか等若者ならではの聲や悩みと共に考えていけたらと思います。

ユースフェロシップ専用
申込みメール▼
suridabu.rm@gmail.com

韓国語フェロシップ

- 講師 チェ・ヨンドウ [韓国・シャローム教会牧師]

賛美で韓国語を学ぼう!

●今月のZoom配信日時

9月12日[火] 20:00~

リバイバル聖書神学校 OBフェロシップ

- 司会進行 田中進・平岡新人 [サーバントチーム]

テーマ 「卒業、修了生の今」
ゲストは弓崎美和先生です。

●今月のZoom配信日時

9月26日[火] 20:00~

日本伝道会議のために祈ろう!

2023年9月19日—22日 ●会場／岐阜県長良川国際会議場

9/18 月 祝日 日本伝道者会議イベント
東海フェスティバル

セレブレーションII 17:15~18:30の集会の中で、Wakamono Worship Wave&浜松ユース合同チームによる賛美の時が持たれます。ぜひお祈り下さい!

9/19 火—22 金

日本伝道会議にてリバイバルミッションのブースが出ています。集会にご参加の方は、ぜひお立ち寄り下さい。

●会計報告2023年6月度

いつもリバイバルミッションのためにお祈りご支援くださり、心から感謝いたします。8月に東京のお茶の水クリスチャンセンターで開催されたPray for Revivalは待っていましたが熱い祈りの時になり、主の日本へのリバイバルへの思いを受け取る時になりました。またミッションセンターの維持のために支えてくださっていることも感謝します。だままだま使用していた事務所の空調がとうとう動かなくなり、会計的には厳しい中ではありますが、急遽新調することになり、大きな出費になりました。(支払は8月末以降の予定です)必要が与えられるようお祈りください。来年のスケジュールも準備段階に入っていますので是非お祈りください。今後も引き続き皆様のお祈りとご支援を何卒よろしく願います。

●献金送付先.....

三菱UFJ銀行／名古屋営業部 普通 2569313

ゆうちょ銀行／振替口座 00860-0-33814

クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



収入		支出	
前月繰越金	-1,763,889		
一般献金	956,558	事務運営管理費	1,223,732
国内宣教指定	849,767	一般旅費交通費	1,000
世界宣教指定	11,600	通信費	421,901
霊的戦い部門指定	56,600	印刷費	218,944
ざわめき指定	282,410	国内宣教諸経費	577,462
		集会諸経費	174,636
		霊的戦い諸経費	46,148
		ざわめき諸経費	358,093
		銀行借入返済	349,956
収入合計	2,156,935	支出合計	3,371,872
		次月ミッション繰越金	-2,978,826



フリーダイヤル ☎0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
✉office@j-revival.com
URL: <http://www.j-revival.com>

※次回10月号のニュースは9月24日(日)発行予定です。



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください!

リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
●友達登録方法...「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録



それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。

